



# 奈良県感染症情報

平成 29 年 第 14 週( 4 月 3 日～ 4 月 9 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- 小児科外来情報
- 平成 29 年 3 月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	4.65	(3.50)	↗	↑	↗	↗
2	インフルエンザ	2.06	(2.31)	↓	↓	↓	↓
3	A群溶連菌咽頭炎	2.00	(1.85)	↘	→	↘	↘
4	RSウイルス感染症	0.88	(0.65)	↗	→	↑	→
4	咽頭結膜熱	0.88	(0.56)	↑	↑↑	→	↑

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)  
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

## ◆ 県内概況 ◆

感染性胃腸炎は、先週に引き続き増加しています。インフルエンザはほぼ横ばいで、A型ウイルスの流行は一時期よりは減っていますが、B型ウイルスが流行してくる頃になります。B型は、どちらかといえばA型よりは軽症で、発熱も高くはなく、インフルエンザと気づかず、治療や休業が遅れて流行が拡大・まん延する傾向にあります。秋の早めにワクチンを接種した方では、ワクチンの効果が弱まってきている可能性もあります。マスクの着用、こまめな手洗い、換気及び十分な休息を心がける様にしてください。

これから夏にかけて流行してくる咽頭結膜熱(プール熱)も徐々に増加しています。冬の感染症と夏の感染症がともに流行している時期です。手洗い・うがいの基本的な感染予防対策を続けましょう。

## ❖ 小児科外来情報 ❖

### 北部地区(矢追医院)

外来患者数は春休みに入り減少しています。インフルエンザは減少していますが、まだあります。周辺の患者さんは、ほぼA型ですが、東日本からの方はB型ばかりです。感染性胃腸炎は乳幼児はほとんど無く、中学生以上成人にみられます。嘔吐、腹痛、発熱、激しい下痢の症状で未検査ですがロタウイルスを疑わせます。溶連菌咽頭炎が出てきています。

### 中部地区(岡本内科こどもクリニック)

外来数は多くない。インフルエンザはほぼ終焉の様相であったが、保護者の話で園で散発しているとの情報あり。昨日小学1年生でインフルエンザB型陽性が1例、本日3才女兒と母、祖母のインフルエンザA陽性の家族例があった。症状は一日の発熱その後の咳・微熱・倦怠感程度で、インフルエンザを疑わないで受診しない例もあると思われる。

感染性胃腸炎の流行あり。今冬ロタは少なかったが本日ロタ陽性の3才、1才の同胞例があった。  
その他の感染症は少ない状況。

### 南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

インフルエンザはB型が増加するも、A型は大きく減少、全体としても減少してきている。胃腸炎もみられているが大きな流行ではない。

咽頭結膜熱や伝染性紅斑も散見される。依然として陽性例は多い。またペニシリン系抗生剤でも発熱遷延例もみられる。

ゴールデンウィークにおける海外での感染症予防について(厚生労働省)

[http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/travel-kansenshou.html](http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/travel-kansenshou.html)

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 29 年 第 14 週 4 月 3 日 ~ 9 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	14	14	11	10	2	3	
インフルエンザ	111 (2.06)	29 (2.07)	13 (0.93)	21 (1.91)	34 (3.40)	6 (3.00)	8 (2.67)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	30 (0.88)	1 (0.11)	8 (0.89)	1 (0.14)	20 (3.33)			
咽頭結膜熱	30 (0.88)	8 (0.89)	14 (1.56)	4 (0.57)	3 (0.50)		1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	68 (2.00)	12 (1.33)	10 (1.11)	3 (0.43)	37 (6.17)		6 (3.00)	
感染性胃腸炎	158 (4.65)	30 (3.33)	52 (5.78)	24 (3.43)	49 (8.17)	3 (3.00)		
水痘	13 (0.38)	5 (0.56)	3 (0.33)	3 (0.43)	1 (0.17)	1 (1.00)		
手足口病								
伝染性紅斑	2 (0.06)	1 (0.11)		1 (0.14)				
突発性発しん	12 (0.35)	1 (0.11)	4 (0.44)	3 (0.43)	4 (0.67)			
百日咳								
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎	28 (0.82)	6 (0.67)	14 (1.56)	1 (0.14)	4 (0.67)	1 (1.00)	2 (1.00)	
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	6 (0.60)	4 (1.33)			2 (1.00)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	6 (1.00)		4 (2.00)		1 (1.00)		1 (1.00)	
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	8 (1.33)	1 (1.00)	5 (2.50)		2 (2.00)			

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核4件(奈良市2、中和2)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症1件(吉野1)
5類感染症	劇症型溶血レンサ球菌感染症1件(郡山1) ジアルジア症1件(奈良市1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(郡山1) 梅毒1件(中和1) 破傷風1件(奈良市1) 麻しん1件(中和1)

❖ 第 14 週のトピックス ❖

3月28日(火曜日)~30日(木曜日)に関西国際空港を利用した皆様へ麻しん(はしか)患者の発生について(大阪府)  
<http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/23711/00000000/houdouteikyoku.pdf>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。  
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

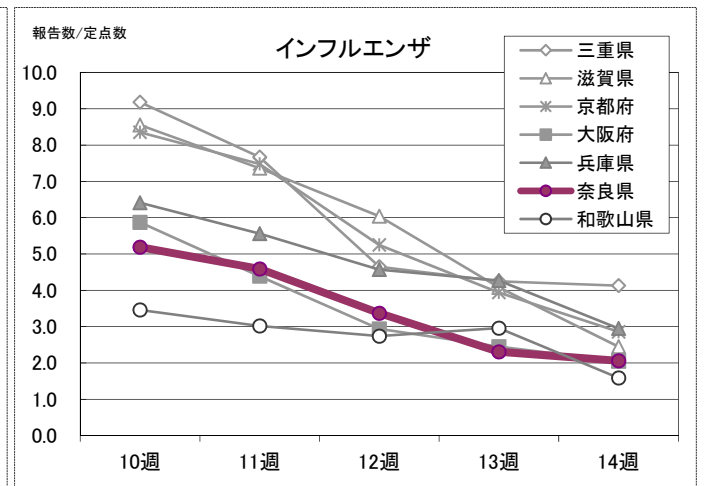
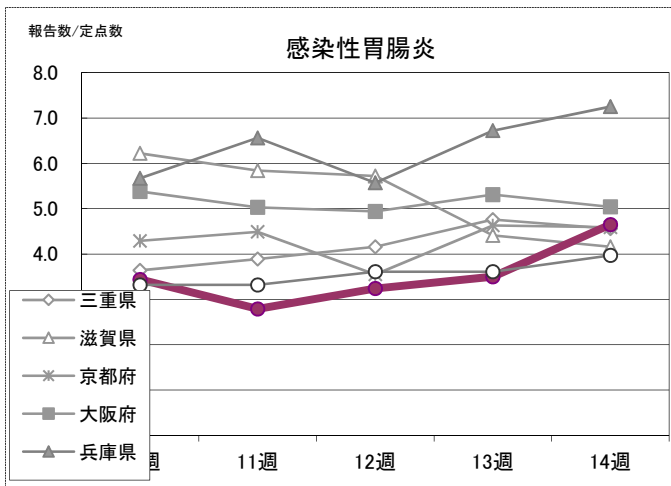
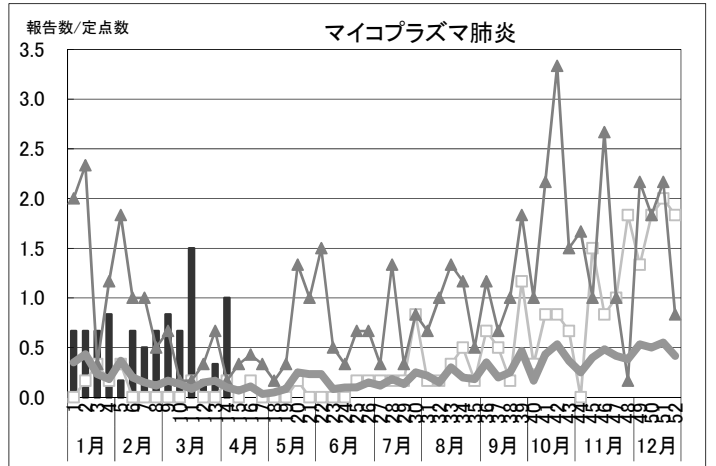
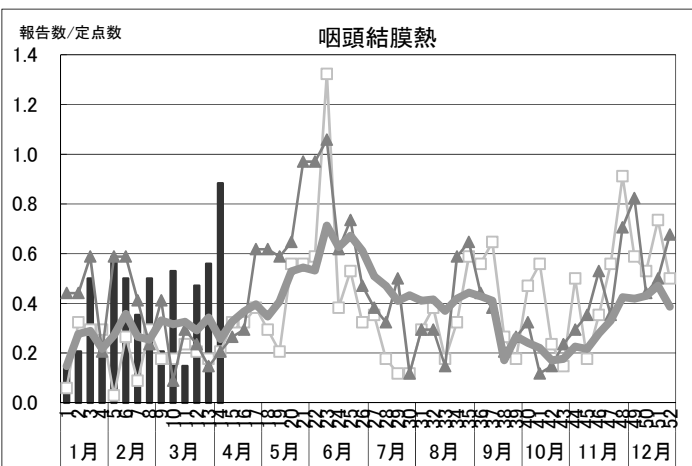
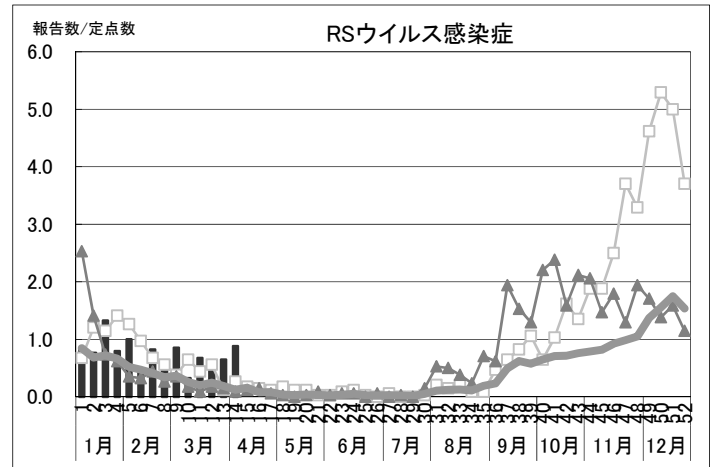
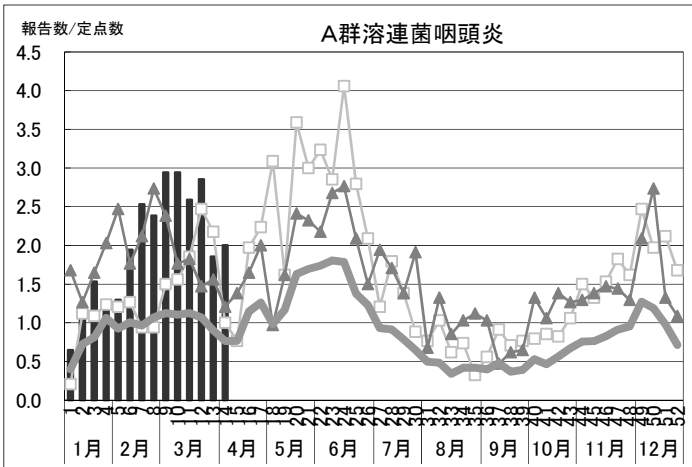
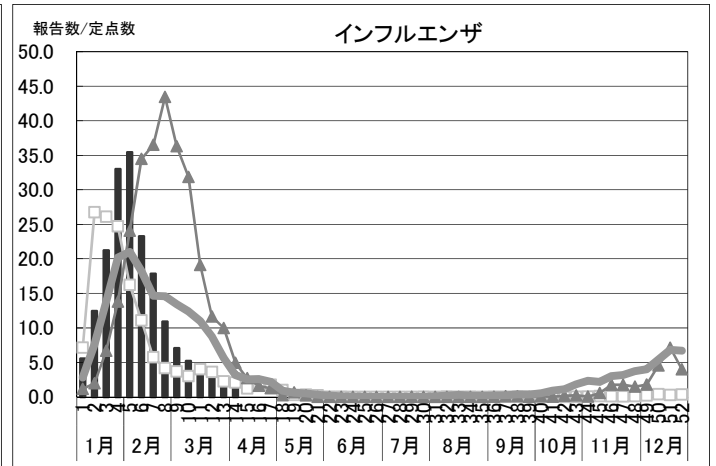
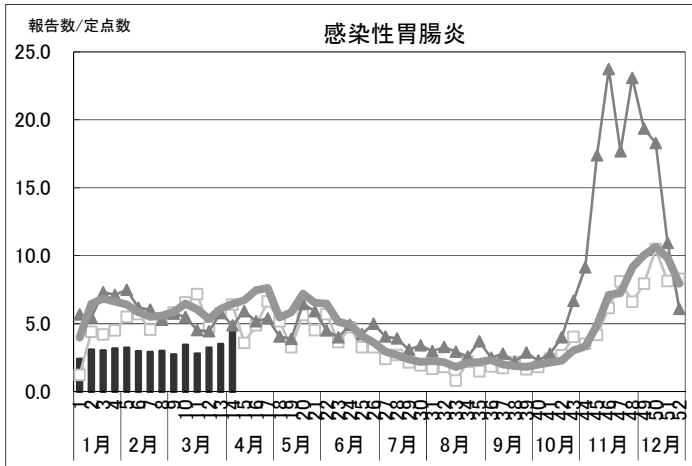
上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男			1	4	2	3	4	4	3	1	7	3	2	4	1	4	2	1	1		47	5098	
	女		1		5	1	4		1	2	3	1	5	7	9	6	5	4	4	2	1	64	4846	
RSウイルス感染症	男	1	4	7	1	1																14	179	
	女	3	3	8	1	1																16	174	
咽頭結膜熱	男			8	1	2	4			1												15	105	
	女		2	2	4	4	2															15	93	
A群溶連菌咽頭炎	男	1	7	2	8	6	4	3	2	3	3											39	498	
	女	2	3	1	4	5	3	5	1	1			1	1	2							29	446	
感染性胃腸炎	男		1	16	12	11	8	5	4	1	2	5	3	2	8							78	808	
	女		1	25	8	6	8	5	2	1	4	3	5	3	9							80	694	
水痘	男	1			1		2	1	1	1	1											8	45	
	女				1			3	1													5	60	
手足口病	男																						33	37
	女																						2	9
伝染性紅斑	男			1		1																2	12	
	女																						7	95
突発性発しん	男		3	3		1																5	98	
	女	1	2	1		1																	1	1
ヘルパンギーナ	男																						5	5
	女																						14	216
流行性耳下腺炎	男				1		3		3	2	3		2									14	208	
	女					2	1	1	4	1	2	2	1									14	208	
急性出血性結膜炎	男																						3	28
	女													3								3	35	
流行性角結膜炎	男																2							
	女																1							
細菌性髄膜炎	男																						3	3
	女																							5
無菌性髄膜炎	男																						2	2
	女																							5
マイコプラズマ肺炎	男		1	2	1						1											5	31	
	女										1											1	25	
クラミジア肺炎	男																							1
	女																							4
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男		3	1																		4	7	
	女		3	1																		4	11	

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H29 ▲ H28 □ H27 〰 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 29 年 3 月

	北部		中部		南部		上段：報告数														合計	累計					
	奈良県	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野	(下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数																			
性感染症定点数	11	3	3	2	3	0	0	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
性器クラミジア感染症	8 (0.73)	2 (0.67)	4 (1.33)		2 (0.67)	...	...	男							3		1		1	1						6	16
						...	...	女						2												2	14
性器ヘルペス	1 (0.09)	1 (0.33)				...	...	男																		1	1
						...	...	女								1										1	1
尖圭コンジローマ	5 (0.45)		3 (1.00)		2 (0.67)	...	...	男								2							1			3	6
						...	...	女										2								2	12
淋菌感染症	9 (0.82)	1 (0.33)	8 (2.67)			...	...	男					2	1					1	1			2			7	16
						...	...	女				1		1												2	2
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	36 (6.00)	4 (4.00)	8 (4.00)	10 (10.00)	10 (10.00)	...	4 (4.00)	男					1								1		1	3	15	21	61
						...		女														2	3	1	9	15	40
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	4 (0.67)		3 (1.50)		1 (1.00)	...		男	1																	1	3
						...		女														1				1	2
薬剤耐性緑膿菌感染症						...		男																			1
						...		女																			

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

■ H29 ▲ H28 □ H27

